

1.9 履修エラー

1.9.1 履修エラーについて

エラーが残っていると履修申請ができません。必ずエラーを修正してください。

エラー内容

①時間割重複エラー

表示) 講義[XXXXXXXX]は時間割が重複しています。

説明) 当年度履修における講義の時間割が重複している場合のエラー。

対応) 隔週開講の講義以外は、同時限に複数の講義を申請できません。時限が重複しないように調整してください。

例) 前期月曜1時限に英語IA、英語IBを申請した。

②科目重複エラー

表示) 講義[XXXXXXXX]は科目が重複しています。

説明) 当年度履修中講義における科目が重複している場合のエラー。

対応) 1つの科目で複数の講義を申請できません。申請は1講義に絞ってください。

例) 英語IAで、B先生の講義、C先生の講義を2つ申請した。

③既修得エラー

表示) 講義[XXXXXXXX]の科目は既に修得済です。

説明) 当年度履修中講義における科目が過年度で既に修得済み科目である場合のエラー。

対応) 既に修得した科目の履修申請はできません。

例) 昨年に英語IAを修得したが、今年も英語IAを申請した。

④配当年次エラー

表示) 講義[XXXXXXXX]の科目は該当学生の学年では配当されていません。

説明) 該当学生の学年が、当年度履修中講義における科目の配当年次の範囲外の場合のエラー。

対応) 上位学年に配当される科目は履修できません。

ただし、秋入学者で、前期(4月)履修科目の場合には、1学年上の配当学年の科目を履修した場合はエラーチェックの対象外となる。

例) 1年生だが、2年生配当の科目を申請した。

⑤前提科目エラー

表示) 講義[XXXXXXXX]は前提科目を受講していません。

説明) カリキュラムに設定されている前提科目の条件を満たしていない場合のエラー。

対応) 前提条件のある科目は、条件をクリアしないと申請できません。 ※前提条件は学生便覧で確認

例) 英語Iを修得していないのに、英語IIを申請した。(英語IIは英語Iを修得している前提科目)

⑥排他科目エラー

表示) 講義[XXXXXXXX]は排他科目を受講しています。

説明) カリキュラムに設定されている排他科目の条件を満たしていない場合のエラー。

対応) 排他条件のある科目は、同時に履修できません。申請は 1 科目に絞ってください。

例) コース A 科目とコース B 科目を申請した。(コース A,B 科目は同時に履修できない排他条件)

⑦単位数上限エラー

表示) 年間単位数を上回っています。

説明) 年間単位数が、履修上限単位数 50 単位を超えている場合のエラー。(自由科目、履修エラー科目の単位数はカウントされません)

対応) 履修申請する科目を減らしてください。 ※50 単位を越える場合は学部事務室に相談

例) 年間の履修単位数が 50 単位を越えて申請した。

その他

- ・同時限履修、単位数上限など例外を認められた学生は、必ず学部事務室の窓口で申請を行ってください。
- ・他学科履修の希望者は学部事務室の窓口で申請を行ってください。(履修登録から他学科履修の申請はできません)